

製品名: CD32-A ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab08366**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	34kDa

抗原情報

遺伝子名	FCGR2A
別名	FCGR2A; CD32; FCG2; FCGR2A1; IGFR2; Low affinity immunoglobulin gamma Fc region receptor II-a; IgG Fc receptor II-a; CDw32; Fc-gamma RII-a; Fc-gamma-RIIa; FcRII-a; CD32
遺伝子 ID	2212.0
SwissProt ID	P12318
免疫原	抗血清はヒト FCGR2A の N 末端領域由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 41-90

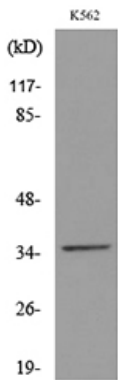
背景

IgG 受容体 IIa の Fc 領域断片 (FCGR2A) ヒト この遺伝子は、多くの免疫応答細胞の表面に存在する免疫グロブリン Fc 受容体遺伝子ファミリーの一員をコードしています。この遺伝子によってコードされるタンパク質は、マクロファージや好中球などの貪食細胞に存在する細胞表面受容体であり、免疫複合体の貪食と除去のプロセスに関与しています。選択的スプライシングにより、複数の転写産物バリエーションが生じます。[RefSeq 提供、2008 年 10 月]、機能: 免疫グロブリン γ の Fc 領域に結合する。低親和性受容体。IgG に結合して、病原体や可溶性抗原に対する細胞応答を開始します。類似性: 2 つの IgG 様 C2 型 (免疫グロブリン様) ドメインが含まれます。サブユニット: INPP5D/SHIP1 および INPL1/SHIP2 と相互作用して、その機能を調節します。組織特異性: 単球、好中球、好酸球血小板に存在します。

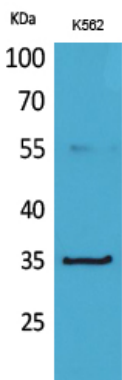
研究分野

Fc ガンマ R を介した貪食作用;全身性エリテマトーデス;

画像データ



FCGR2A 抗体を使用した K562 細胞の溶解液のウェスタンブロット分析。



CD32-A ポリクローナル抗体を用いた K562 細胞のウェスタンブロット分析。二次抗体は 1:20000 に希釈された。